



差別ゼロデーUNAIDS プレス声明

コミュニティと共に立ち上がる

HIV 対策を持続可能にするのはコミュニティが不可欠です

ジュネーブ 2025 年 2 月 26 日 3 月 1 日の差別ゼロデーは、すべての人が尊厳を持って充実した生産的な生活を送る権利を祝福する日です。包摂や思いやり、平和について、人びとが情報を獲得し、推進し、そして何よりも前向きな変化に向けた運動なのです。

今年の差別ゼロデーにあたり、UNAIDS はコミュニティと共に立ちあがることを確認します。 HIV 対策の持続、およびより広範な世界の保健活動にはコミュニティが不可欠です。HIV 陽性者と HIV の影響を受けているすべての人たちが必要なサービスにアクセスでき、尊厳と敬意を持って扱われることを保証するための確固たる決意のもとで資金と支援を確保しなければなりません。

「エイズ終結への唯一の道はコミュニティと力を合わせていくことです。コミュニティには信頼があります。既存の医療施設の多くが到達できないでいる人たち、つまり最も疎外された人たち、スティグマや差別に直面している人たちに到達できるのです」と UNAIDS のクリスティン・ステグリング事務局長は述べています。「2030 年までにエイズ終結を果たすには、コミュニティ主導の対応に投資と支援を続けることが不可欠です」

コミュニティにおける医療や支援の提供者は、最も弱い立場にある人たちを含め、医療サービスを必要とするすべての人にそのサービスを届けることが主な役割なのに、現実にはスティグマや差別、犯罪扱い、資金の削減、政治的反動などの試練に直面していることがあまりにも多くなっています。

しかも、米国政府による援助資金提供のあり方を大きく転換しようとする動きが招いた現在の危機は、数多くのコミュニティ組織に深刻な不安と苦痛をもたらしています。コミュニティ主導のサー

ビス提供が大きな成果をもたらしていることには明確なエビデンスが示されているのに、命を救うコミュニティ主導の HIV 予防、治療、ケア、および支援のプログラムは存続の危機にさらされているのです。

コミュニティ主導のサービスは、2030 年まで、およびそれ以降のエイズ対策の持続性を確保するうえで不可欠です。ただし、現実には認知度はあまりにも低く、資金は不十分なままであり、逆に攻撃を受けることさえあるのです（訳者注：3つの under=under-recognized、under-resourced、under attack）市民社会や弱い立場に置かれたコミュニティの人たちへの人権に対する取り締まりによって、コミュニティによる HIV 予防と治療のサービス提供は妨げられています。コミュニティ主導の対策は資金不足のために活動の継続に苦勞し、拡大も妨げられています。こうした障壁を取り除けば、コミュニティ主導の組織は、2030 年までに公衆衛生上の脅威としてのエイズ終結に向けて、さらなる推進力となれるのです。

「差別が存在する社会は繁栄できません」と、HIV アクティビストとして長く活動を続けてきたマーク・アンヘル欧州議会副議長は語っています。「あらゆる権利が否定され、あらゆる障壁が立ちはだかっていたのでは、私たち全員が弱体化することになります。差別ゼロデーを機にこの点を明確にしておきましょう。平等は選択肢ではなく、必要不可欠なのです。共に闘いましょう」

今年の差別ゼロデーで UNAIDS は、各国政府やドナー、パートナーに対し、以下のことを確実に実行するよう呼びかけます。持続可能な HIV 対策の構築に取り組むコミュニティへの支援で協力し、それぞれの約束を果たしてください。

- コミュニティ主導の組織が、差別や嫌がらせを受けることなく、命を救うサービスを提供し、擁護できるようにする。
- コミュニティ主導の組織が活動している国では、それぞれの組織が合法的に登録できるようにし、持続可能な資金を受けられるようにする。
- 社会的に弱い立場に置かれ、疎外されているグループに医療サービスを提供できるようにするため、コミュニティが支援を受ける。
- コミュニティは、キーポピュレーションの犯罪化、スティグマと差別、ジェンダーの不平等をなくすことを含め、人権を尊重するための支援に取り組み、そのための資金を提供される。
- HIV 陽性者や社会的に弱い立場の人たちが医療サービスにアクセスし、受け入れられることを保証するため、政府の医療体制の仕組みの中にプログラムの開発、実施、モニタリングのパートナーとしてコミュニティの代表者を含める。

現在および将来にわたるエイズ対策の持続可能性を確保するには、コミュニティを中心に据えることが極めて重要です。世界が約束したコミュニティのリーダーシップについて、いまこそ再確認しなければなりません。